

ニュースのお知らせ

〒020-0015 盛岡市本町通3-9-33
本社編集部へ
TEL (019) 623-8201
FAX (019) 623-8204

公告
対象に

資料の収集整理、河川整備参考資料の作成、関係資料の作成を行う。圏域)では、治降雨解析、現況河道計画などを原案などをま、閉伊川の2水系を行き、整備成する。22・23年度参加資格者名コンサルタント川、砂防およびしている者で、店または営業所ど。

公告
県土整備部

を行う。委託予特記仕様書のと、予定工事費み)が見込まれしては、22・23競争入札参加資格建設コンサルされ意匠を申請で、盛岡広域振本店または営業店を有する者の有すること一な

一覧 ⑪

江刺玉里字巽沢整形L=11m
①江刺広瀬字広面整形L=8m
②伊手字和野②法=30m
③法面整形L=④江刺伊手字上

- 長前②法面崩壊③法面整形L=40m
- ▽芦沢線①江刺伊手字小中田②法面崩壊③法面整形L=10m
- ▽上伊手線①江刺伊手字深沢②法面崩壊③法面整形L=11m
- ▽日渡線①江刺広瀬字下日向②法面崩壊③法面整形L=3m
- ▽柏線①江刺広瀬字上西風②法面崩壊③法面整形L=3m
- ▽久田沢線①江刺広瀬字下沢②法面崩壊③法面整形L=20m
- ▽久田沢線①江刺広瀬字下沢②法面崩壊③法面整形L=20m
- ▽寺畑線①江刺広瀬字下西風②法面崩壊③法面整形L=10m
- ▽木細工線①江刺米里字木細工②舗装破損③舗装工A=30㎡
- ▽大徳寺線①江刺広瀬字鴨ヶ崎②舗装破損③舗装工A=21㎡
- ▽大畑横懸線①江刺田原字深沢②舗装破損③舗装工A=20㎡
- ▽小山新山線①前沢古城字館下②冠水③ライン標示N=1式
- ▽高畑赤面線①前沢字赤面②冠水③ライン標示N=1式
- ▽田谷線①前沢生母字田谷②舗装破損③舗装工A=30㎡
- ▽生母長根線①前沢生母字新地②路肩洗堀③盛土工L=5m
- ▽箱根線①前沢生母字箱根②法面崩落③土留工L=20m
- ▽青木柳沢線①前沢生母字箱根②路肩崩落③土留工L=20m
- ▽新城1号線①前沢字川内②路肩崩落③盛土工L=4m
- ▽北町峠線①前沢古城字栗生沢②路肩崩落③アスカーブL=30m
- ▽寺ノ上志人沢線①前沢古城字志人沢②路肩洗堀③側溝工L=4m
- ▽箕輪二子線①前沢生母字二子②路肩崩落③土留工L=6m
- ▽青木線①前沢生母字青木②路肩崩落③土留工L=5m
- ▽野手の木線①前沢生母字三沢②路肩崩落③土留工L=6m
- ▽谷地前三沢線①前沢生母字谷地前②路肩崩落③土留工L=10m
- ▽本成寺坂徳沢線①前沢字長根②路肩崩落③土留工L=10m
- ▽谷記鶴ノ木田線①前沢字谷記②路肩崩落③盛土工L=3m
- ▽笹森2号線①前沢生母字笹森②路肩崩落③盛土工L=10m
- ▽新地長根2号線①前沢生母字新地②路肩崩落③管渠工L=12m
- ▽閑居坂線①前沢字下小路②路肩崩落③土留工L=10m
- ▽笹森3号線①前沢生母字笹森②路面洗堀③敷砂利L=600m (つづく)

今回のけんせつ女子は

富士水工業(株)(盛岡市) 工務部 工事係 **猿橋 奈友さん**



『携わった現場一つ一つに思い出』

—現在、入社2年目と伺いました。高校は普通科だったのですが、建設業を選んだきっかけを教えてください。

「高校の時、先生に勧められて富士水工業に職場見学に行き、建設業に興味を持ったことがきっかけです。それまで建設業に全く興味がありませんでしたが、もともとのづくりが好きでしたし、思っていたよりも楽しそう、やりがいがありそうと感じました」

—入社当初のことを聞かせてください。

「半年ほどは先輩たちと一緒に漏水したり排水管が詰まったりした現場に行き、材料や道具の名前などを覚えていきました。何も知らずに入ったので、覚えることがたくさんあって大変でした。管と一言で言っても、埋設して良い管と埋めてはいけない管があったりと、ごちゃごちゃになりましたね。先輩たちに教わりながら一つ一つ覚えていきました。分からないことは聞けば皆さん教えてくれますので、とても雰囲気の良い職場だと思っています」

—入職して、建設業についてのイメージが変わっ

周辺を片付け、転んでけがをしないようにできるだけ箱にまとめておくなど整理整頓するようにもしています」

「この作業や工程の後には何が必要か、次を考へながら仕事に当たるよう心掛けています。先のことを考へて行動していなければ、時間のロスにつながります。先輩たちがどんな動きを



きらり輝く職場の星

スマイル★けんせつ女子部

～女性記者ほしこが行く

た部分などはありますか？

「怖そうな人が多いイメージがありましたが、実際に入ってみたらそんなことはありませんでした。それから、思っていた以上に危険な仕事だとも思いました。直接吸い込んではいけない薬を扱ったり、きちんと使用しないと手を切ってしまうような道具がたくさんあったりしますので、道具の正しい使用方法などを覚えることの大切さを感じました」

—これまで、どんな現場に携わったのですか？

「漏水やシャワー交換、ウォシュレット交換などの現場に携わりました。現在は手元工として、主に漏水の現場で管を指定された長さに切ったりねじ切りをしたりしています」

—仕事をする上で、どんなことを心掛けていますか？

「焦るとミスやけがにつながりますから、冷静さを持つように意識しています。作業に入る前に作業場所

しているのかはよく見ますね」

—現場に携わる仕事が好きだという気持ちが伝わってきます。

「ずっと形となって残り続けるものですので、携わった現場一つ一つに思い出が詰まっています。お客様に感謝される仕事でもあり、やりがいのある仕事だとも思います。お客様から、直接『ありがとうございました』『助かりました』と声を掛けていただいた時はすごくうれしかったです」

「時間が空いた時に、現場から回収してきた処分予定の古い管を借りてどこに何が付いているのか、どこを触ると取れるのかなどを考へながら勉強がてらにはらしているのですが、はらすのも組み立てるのはまた違った、いろいろな発見があって面白いです」

—今後の目標などを聞かせてください。

「もっと先のことを考へられるようになりたいです。仕事の幅が広がりますので資格取得にも積極的に挑戦し、早く一人前の配管工になれるように頑張ります」

～ほしこの一言～

「仕事は楽しい」と語る猿橋さん。「上司は決断力があり判断するのが早く、目標となっている」と話していました。空き時間に処分する配管をばらしながら知識を深めたり、バックホウの練習をしたりするなど、現場にまっすぐ向き合う姿勢と努力家な人柄を感じました。猿橋さん、ありがとうございました！

